

6月16日～30日の国内外外国為替市場動向

	為替市況	主要経済指標など	主要発言など	為替レート		
				ドル円	ユーロ円	24H
06/06/16 (金)	東京は人民元の堅調推移に連れる格好で円が小じっかり、ただクロス円は思ったほど円高進行せず。欧米は発表された米経済指標が良好になったためドル買い優勢、上値も重いドルは対円で高値引け。	・中国人民銀行が預金準備率を50BP引き上げ ・第1四半期米経常赤字 2086.7億ドル、6月のシガン大消費者信頼感指数速報値82.4	・日銀総裁「金融政策は経済・物価情勢にあくまで忠実に判断」 ・アダムズ財務次官「人民元改革はまだ十分と言えない」 ・コフFRB理事「連銀はインフレ抑制を最優先させる」	114.71 114.55 115.20 115.18	145.05 144.93 145.67 145.62	寄付 安値 高値 終値
06/06/19 (月)	東京は北朝鮮に絡む報道などを嫌気した円売り優勢、ドル/円は損切りを巻き込みつつ一時115円後半。欧米は米安の流れは続くも需給要因に支えられ、円底堅い、むしろクロスでは利食いによる円買戻しも。	・北朝鮮がテポドン2号を発射準備進めるとの報道あり、燃料充填した公算などの追加報道も ・日銀総裁による村上ファンドへの資金拠出が大問題に ・ハンガリーが25BPの利上げ動意	・独連銀総裁「ユーロは容認水準より高い」 ・ダラス連銀総裁「インフレが頭をもたげぬよう警戒が必要」 ・アトランタ連銀総裁「コアインフレは容認水準以上」	115.33 115.16 115.78 115.54	145.73 144.85 145.76 145.29	寄付 安値 高値 終値
06/06/20 (火)	東京はゴト日伸値不足などから円売りでスタートするも強気の福井発言を受けて円は1円以上も急騰。欧米は福井発言がその後トングウしたことや米住宅指標の好調さを受けてドル買い戻し進む。	・スウェーデンが25BPの利上げ動意 ・5月の米住宅着工件数195.7万戸	・日銀総裁「早めに小刻みにゆくりと金利調整していく」その後「早めの意味はゼロ金利解除の時期を特定するものではない」とトングウ	115.49 114.62 115.64 114.95	145.23 144.19 145.24 144.59	寄付 安値 高値 終値
06/06/21 (水)	東京は日銀の早期利上げ思惑などから一時円買い進むも北朝鮮情勢などが足枷となり流れも続かず。欧米はユーロ中心の展開、ECB総裁発言を受けてユーロが強含み、対ドル以外でも強く、独歩高の様相。	・英中銀が6/7-8の金融政策委員会議事録要旨公開、そのなかで7対1で金利据え置き決定残り1は利上げ主張	・小泉首相「福井総裁が辞任すべきとは思わない」 ・ECB総裁「物価上昇圧力は中長期的に健在」 ・加中銀総裁「インフレは我々の予想より幾分強い」	114.83 114.38 115.23 114.89	144.68 144.44 145.52 145.45	寄付 安値 高値 終値
06/06/22 (木)	東京は円がじり安。日銀総裁を巡るスキャンダルなどを嫌気し円は売られ易い。欧米は米安、ドル/円相場は実に2ヶ月ぶりのドル高値圏へ。複数材料が融合し円売り優勢の展開。	・5月の貿易黒字3849億円 ・ウォルトンBOE金融政策委員が病死 ・福井日銀総裁辞任の噂 ・5月の米景気先行指数 0.6%	・フィラデルフィア中銀総裁「金利は依然として低水準」 ・FRB「グイン米アトランタ連銀総裁が今年10月1日付で退任する」	114.75 114.69 116.29 116.12	145.37 145.28 146.30 146.07	寄付 安値 高値 終値
06/06/23 (金)	東京は人民元に関する噂などで右往左往、円買いでスタートするも噂の否定で一転円売り優勢に。欧米はドルは対ユーロを含めて全面高の様相。ただ正直なところそれほどのニュースは見当たらす。	・ロシアが公定歩合を50BP引下げ ・トルコがドル売り・リラ買い介入へ ・米著名情報社が「日銀7月利上げ」 ・5月の米耐久財受注 0.3%	・人民元の切上げ発表の噂、のちに中国人民銀行が否定 ・米系投資銀が新興市場で巨額損失、との一部報道あり ・独連銀総裁「さらなる利上げが適切」	116.02 115.76 116.60 116.52	145.95 145.18 146.07 145.72	寄付 安値 高値 終値
06/06/26 (月)	東京はユーロを中心とした展開。ドルが対ユーロで弱含んだことを受け、対円でもドルは芽えない。欧米は本邦利上げ思惑から円買いでスタートするも米住宅指標が予想よりも良好でトレンド急反転。	・トルコが政策金利を225BP引上げ ・5月の米新規住宅販売件数123.4万戸	・UAE中銀総裁「外準の10%をユーロへ変更」 ・水野日銀審議委員「7月以降の決定会合できちっと議論する」 ・スワギECB専務理事「ECBは引き続き金利変更を続ける」	116.38 116.09 116.54 116.25	145.67 145.55 146.39 146.25	寄付 安値 高値 終値
06/06/27 (火)	東京は50ポイント程度のボックス相場。29日のFOMC会議などをにらみやや動き難い。欧米は日銀総裁問題に絡む金融政策の先行き不透明感から円が芽えない。ドル/円はドル戻り高値更新。	・6月の独IFO景気指数106.8 ・米著名情報社が「8月の米利上げは不透明」とのレポート送信の噂 ・6月の米消費者信頼感指数105.7、5月の中古住宅販売667万件 ・米次期財務長官の指名公聴会	・神崎公明党代表「日銀総裁は自らの責任で出处進退すべき」 ・ギリシャ中銀総裁「ECBが25BP以上の利上げの可能性を排除しない」 ・米次期財務長官「米国は中国人民元改革を今後も促す必要」	116.05 115.86 116.71 116.30	146.32 146.07 146.65 146.27	寄付 安値 高値 終値
06/06/28 (水)	東京は小泉発言を受けて一時円の買い戻しも、ただ一巡後は再び円売り強まり結局行って来い。欧米は翌日にFOMCを控え全般的に売買手控えムード。主要通貨で目立った動意はほとんど見られず。	・5月の中国外準9250億ドル ・トルコが政策金利を200BP引上げ	・小泉首相「福井総裁は辞任しなくてもよいとの考えに変化はない」 ・ギリシャ中銀総裁「ECBによる一段の利上げが予想されている」 ・ルクセンブルグ中銀総裁「ECBは常に物価上昇リスクに警戒が必要」	116.36 116.05 116.50 116.48	146.26 145.65 146.31 146.25	寄付 安値 高値 終値
06/06/29 (木)	東京は円小安い。福井総裁の進退問題が再浮上したほか、月末外貨建て投信の設定などに押された。欧米は米国が17回連続の利上げに動いたものの事前の期待感が高過ぎて、終了後は失望売りがさむ。	・5月鉱工業生産 1.0% ・6月の独失業者数 4.9万人 ・台湾中銀が0.125%の金利引上げ ・米国が0.25%の利上げ、ただ先行き見通しは一步後退 ・第1四半期米GDP確定値5.6%	・日米首脳会談開催、米大統領「日本は強い同盟と緊密な友好関係を築き上げた」	116.39 114.85 116.63 115.18	145.99 145.33 146.29 145.88	寄付 安値 高値 終値
06/06/30 (金)	東京は月末伸値不足思惑から円安で寄り付くも発表された指標などをを受けて相場は反転。欧米は発表された米インフレ指標が落ち着いた数字になったことを受けてドル続落。	・5月の失業率4.0%、同全国消費者物価物価指数0.6% ・5月の米個人所得0.4%、同個人支出0.4%、6月のシガン大消費者信頼感指数84.9、同シガン購買部協会景気指数56.5	・安倍官房長官「ゼロ金利政策継続し、しっかり金利面から景気を支えて欲しい」 ・米大統領「FRB理事にコロンビア大のシュキン氏を指名する」	115.17 114.17 115.23 114.43	145.85 145.63 146.45 146.37	寄付 安値 高値 終値

* 製作・著作：「FXニュースレター」

URL: <http://www.fx-newsletter.com/>